

2024 年度 夏季インターンシップ コース一覧 【二次募集】

(大阪・広島・福岡・沖縄エリア)

■ 技術系

番号	地域	コース名称	内容
C-01	大阪	河川(計画・氾濫解析)	3次元データを活用した河川維持管理に関する技術、河川計画、河川氾濫解析など業務体験することができます。
C-04	大阪	橋梁設計	社会資本の老朽化は今後の日本の大きな課題となっています。それを解決するため橋梁点検・維持管理計画・補修設計に取り組んでいます。建設コンサルタントはどのような仕事をするのか、どんな成果を作成するのかを体験することができます。
C-06	大阪	システムコンサル	社会全体の大きな潮流としてあらゆる分野でDX（デジタル・トランスフォーメーション）が推進されています。当社では、システムの側面から地理空間情報の可能性を最大限に活かし、社会変革と課題解決に取り組んでいます。プログラムでは、システム提案から導入に至る一連の実務を体験することができます。
C-09	広島	GISを活用した防災まちづくりに向けた分析・検討・立案	様々な地理空間情報を使って、防災と都市計画の視点から、今後、地方都市が目指すべき防災まちづくりをGISを使って基礎的な分析・検討を行うとともに、それらの「情報の見える化」に向けた市民向けの資料作りを体験することができます。

番号	地域	コース名称	内容
C-10	広島	GISと現地調査結果等を活用した、固定資産税に関する地図作成・地域分析・コンサルタント	パスコの主力【固定資産業務】について、①GISを用いた机上調査や、現地での道路調査等を体験し、『論理性』『明確性』『透明性』を備えた、市町村・納税者向けの資料作り、②航空写真をAIを利用した家屋異動判読の体験、③GISを用いて地番図・家屋図作成・更新作業」を体験することができます。
C-12	福岡	航空機・UAV等の活用、3次元地形モデル作成等	航空機やUAVに搭載したセンサ（レーザ・カメラ等）より取得したデータをもとに、3次元地形モデルの作成・編集、航空写真の編集、地図の作成等を体験できます。 * 9/2～9/6の間で実施
C-13	福岡	道路・上下水道データ整備	国が進める道路DXの基盤となる各種情報整備、老朽化が進む上下水道の維持管理について、3次元データとGISを活用した台帳整備等について体験できます。 * 9/2～9/6の間で実施
C-14	福岡	空間情報・GIS分野	GISに活用される情報がどのように作られ、DB化して管理しているか体験することができます。GISを用いた地図コンテンツ整備（都市計画関連データ、地番データ、農地データ、その他データ）、統合型GISを基軸としたGIS導入業務の内容説明と実務を体験できます。 * 9/2～9/6の間で実施
C-15	福岡	防災、都市計画等コンサルタント分野	土砂災害、河川氾濫に対して防災や都市計画の視点から、今後、都市が目指すべき街づくりを、GISを使って基礎的な分析・検討を行うとともに、それらの「情報の見える化」に向けた市民向けの資料作りを体験できます。 * 9/2～9/6の間で実施

番号	地域	コース名称	内容
C-16	福岡	森林分野とリモートセンシング技術の活用	森林行政・森林ビジネス等の概要説明、パスコ森林事業・商材・提供サービス・固有技術の説明をします。特に GIS と空間情報を利活用した森林資源解析、解析結果の活用を中心に体験できます。 * 9/2～9/6 の間で実施
C-17	福岡	固定資産税の評価	固定資産税の土地評価業務の流れと路線価の算出、地番現況図の整備手法について学ぶことができます。 * 9/2～9/6 の間で実施
C-18	沖縄/糸満	航空測量(写真測量・レーザー測量・入力業務)	パスコの基幹業務である航空測量について、幅広く知っていただくためにデータセンターである空間情報処理センターにおいて、プロダクトの生産過程を実地体験できます。また社会貢献としてのパスコの取り組み・実績を、生産現場の目線から紹介・体験できます。
C-19	沖縄/糸満	固定資産業務(基礎資料整備)	パスコの基幹業務である固定資産税の基礎資料整備について、幅広く知っていただくためにデータセンターである空間情報処理センターにおいて、プロダクトの生産過程を実地体験できます。また社会貢献としてのパスコの取り組み・実績を、生産現場の目線から紹介・体験できます。

■ 営業系

番号	地域	コース名称	内容
C-30	福岡	官公庁への営業体験	パスコの官公庁等への営業体験ができるプログラムです。技術部署と営業部署との社内調整の場面や、お客様との打合せ後の対応などを体験できます。

以上